

平成30年6月～ 「鴻巣市デマンド交通」を導入

詳細は、広報かがやき5月号でお知らせします

問い合わせ／道路課交通担当(内線3223)

「鴻巣市デマンド交通」は、タクシーを活用し、自宅等から病院やスーパー等の乗降ポイントまで通常料金より安く利用できる交通の仕組みです。平成30年6月中旬から平成31年3月まで実証運行を行います。

対象／本市に住民登録があり、次のいずれかに該当する方

- 70歳以上
- 障害者手帳をお持ちの方
- 要介護・要支援認定者(介助者含む)
- 難病患者(難病患者に対する医療等に関する法律の対象となる疾病に該当する方)
- 未就学児(保護者同伴)
- 妊娠中の方



コミュニティバス「フラワー号」の 運行が新たに

問い合わせ／道路課交通担当(内線3219)

平成26年4月から運行してきた現在の路線・ダイヤは、約1年後の平成31年4月から変更となります。変更にあたっては、市民の皆さんから寄せられたご意見や、平成29年4月に実施した「鴻巣市のバス交通に関するアンケート調査」の結果、地域公共交通会議の審議内容を反映して決定しました。

アンケートでは、「現在は車を利用しているが、将来は利用したいので残してほしい」といったフラワー号の継続を希望する意見もあるなか、41%の方が次のような理由から「ある程度減便・廃止が必要」と回答しました。

「利用者数に応じて、増減便するなど、効率化を進めてほしい」

「遠回りが多い」「無駄なルートがある」「時間がかかり過ぎる」

こうした市民の皆さんの意見を踏まえ…

【ダイヤの見直し】

- 平日よりも休日の利用者が少ない
⇒全コースに日曜・祝日ダイヤを新設します
- 年末年始の利用が少ない
⇒12月29日～1月3日は全路線運休します

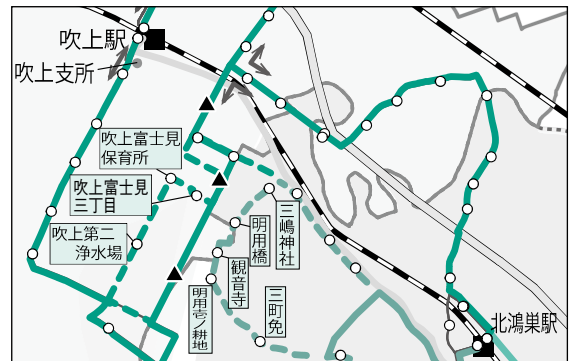
【コースの見直し】

- 吹上南・田間宮・笠原・馬室コースは、一部の区間を廃止し、新ルートで運行します(右図参照)
- 効率的な運行をするため、吹上北コースの一部区間を廃止し、吹上南コースと統合します
- 常光コースは利用が少ない巖島神社への運行を廃止します
- 市内各駅での乗降が多く、駅へのアクセスを向上するため
⇒市内3駅を結ぶコースを新設します
- 現在の川里循環コースでは範囲が広く、目的地到達までに時間がかかっていたことから
⇒利用が特に少ない区間を廃止し、広田地区と共和地区を運行するコースに分けます

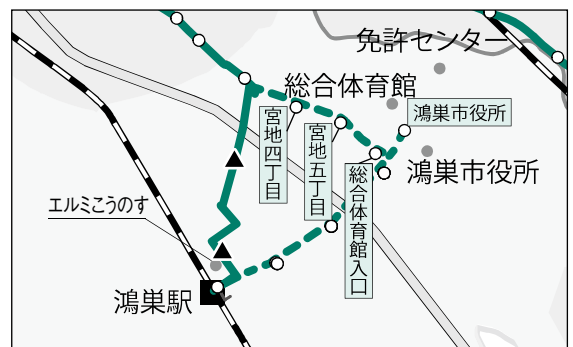
主なコース変更箇所

新コース	——	新規バス停	▲
廃止コース	- - -	既存バス停	○

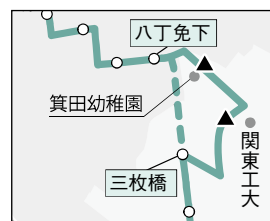
《吹上南・田間宮コース》



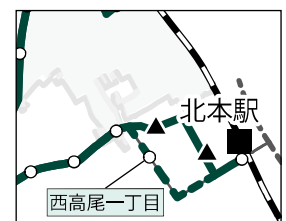
《笠原コース》



《田間宮コース》



《馬室コース》



※審議の詳細については、市ホームページ(「鴻巣市 地域公共交通会議」で検索)をご覧ください。新たな路線図及び時刻表は、広報かがやき平成31年2月号に併せて配布を予定しています。バス停の名称は、今後変更となる場合があります

